



久能山東照宮(写真提供:久能山東照宮)



今年度は、環境美化のために自治会が活動した場合における補助、助成等の調査研究をし、各地区の活動に役立てるよう確認しました。

#### 環境対策委員会

今年度は、民生委員・児童委員、地区社会福祉協議会について調査研究し、今後の在り方を協議検討しました。敬老会については、実施状況、特色ある開催方法について調査研究し、各地区の参考とすることを確認しました。

#### 広報編集委員会

今年度は、自治会活動における広報の方を協議し、「自治連だより」第4号、第5号の発行をしました。

#### 生活安全対策委員会

この委員会では、交通事故発生状況、犯罪発生状況を調査し、安全運動、防犯活動の一助とすることを確認しました。さらに、各地区的組織支援策を協議しました。

#### 総会

平成二十二年六月七日（月）クリボール会館にて開催しました。平成二十一年度決算及び平成二十二年度予算、平成二十二年度事業計画を承認しました。

#### 常任理事会

各区代表の常任理事が出席のもと月一回開催し、各種事業等を協議し承認しました。

#### 福祉対策委員会

当委員会では、放課後児童クラブ、学校評議委員制度、青少年健全育成会について現状調査と課題を協議しました。

#### 教育対策委員会

しづおか  
自治連だより

発行 清岡市自治会連合会／編集 広報編集委員会

二〇一三年（平成二十三年）三月十五日発行／発行部数

二十五万九千部

（第五号）



仲良く暮せる街づくり！

静岡市自治会連合会副会長  
葵区自治会連合会会長

瀧義弘

昨年四月より若輩者の私が、葵区の会長職を任されることとなり一年が経過する事が出来ました。これもひとえに諸先輩各位、自治会長、町内会長皆様方の温かいご支援、ご協力のお陰であり、厚く御礼申上げます。

さて、葵区は中心市街地から梅ヶ島、井川、大川、清沢等を含む山間地までの広範囲で、葵区・駿河区・清水区の三区の中では面積のみならず、人口も一番多い区域となりますがそれに伴い課題も多くあります。

特に中山間地の人口減少、高齢化と課題は山積みですが、各自治会町内会がそれぞれの立場、立場で課題解決に積極的に取り組んでおられます。

例えば、葵区の北西、標高七〇メートルの高さに位置する大間地区は僅か七世帯からなる集落ですが、大間の地域づくりとして第一、第三日曜日に農家の緑側でお茶カフェを開いており、眼下に山並みの連なりを見渡すことが出来る「天空の山里」としてテレビ、新聞等に紹介され、県外からもお客様が見えてくれるようです。

その他にも、大川や清沢地区、そして安倍奥にもすばらしい所が満載で、各地区でもいろいろな事にチャレンジしております。新しい発見があると思いますので皆様是非一度お出かけ下さい。

自治会として、益々進む高齢化社会に地域の住民が安心して暮せるよう、お互いに「コミュニケーション」を図り、唱歌にありました「トントン」とんからりんの隣組」のように、向三軒両隣が仲良く暮せるような街づくりを目指して行きたいと思います。

その為には地域の皆様方のご協力、ご支援がなければ成し遂げる事は出来ません。安全安心な住みよい街、そして住民福祉向上のため皆様と共に取り組んで行きましょう。

## 一番町小学校・三番町小学校統合について

静岡市三番町地区自治会連合会相談役 中村進

十年前より予想されていた少子高齢化による人口減少社会がいよいよ現実化してきたと、身近に感じたのが、静岡市中心部の統合計画でした。(静岡市立小、中学校適正規模等審議会に諮問して、平成十三年九月に答申を受けた由)

(青葉小学校と城内小学校、一番町小学校と三番町小学校、新通小学校と駿府小学校最初の統合計画が、一番町小学校と三番町小学校の統合でした。確かに児童教育の観点から考えれば、二クラス以上の必要があり、統合は当然であります。)しかし、われわれの地域は、一番町小学校・三番町小学校で名前は似ていますが、歴史も地域の成り立ちも住民の気質も大変異なります。小学校の統合となれば、どのように継承するのか。

- ①どちらかの学校が不要となる。
- ②当時の連合町内会は、小学校単位である。
- ③どちらかの学校の新築(又は増築)が必要。
- ④両学校に関する歴史と伝統

など、右記にかかるる、いろいろな意見や問題が、山ほど出てくる事が予想されました。子供たちの統合は、簡単にいくと考えられますが、親御さんのPTAは、職員はどうか、地域としては、町内会の連合は可能なのか?

(小学校単位なので、そこで、小学校統合委員会の設立(平成十五年)以前に、番町地区振興委員会を設立しました。(参加メンバー一・二番町、三番町連合町内会長、民生委員、老人会、体育振興会、子供会、保育園、両PTA、両学校長、行政は入って無い)



## 平成二十一年新通学区防災訓練

平成二十一年十二月五日(日)に本年度の新通学区防災訓練を実施しました。

以前は、地震発生後の各家庭の点検・確認から誘導避難の訓練を行つてまいりましたが、地震発生に伴い全てが「避難」との誤解を生じかねませんでしたので、最近は場面ごとのテーマを決め、効果的な訓練をすることにしました。

昨年は「住民トリアージ」と「応急救護」を行い、今年は「倒壊した家屋からの救出」をテーマとして行いました。

訓練会場には倒壊建物の模擬現場を設置し、普段あまり使つていないジャッキやバーレル等を使⽤して四つの救助訓練をしました。

そして、校名については、民主的に公募したところ百二十余の校名が応募され、これを五つに絞り、最後に多数決により番町小学校となりました。尚校歌、校章については、全員一致で専門家に依頼することになりました。そんな折に、静岡まつりに於ける、ねり振興会の当番脚が番町地区に回つきました。この時と一番三番の合同のお脚(番町脚)を計画し盛大に巡回大成功をしました。いずれにしましても、統合委員会は、事業の推進と地域の窓口の役割を担つてるのであります。人は立場たゞばで、それ十八十色ですが、一色にする苦難さを会合の都度痛切に感じました。

以上のことを参考に順次実施しました。なお、安全確保のために地元の消防第二分団の皆さんに協力をお願いし、安全に留意して訓練を行いました。

- ①重量物(車等)持ち上げる訓練
- ②家屋倒壊のイメージでジャッキやバーレルを使用しての倒壊物の処理訓練
- ③脚立を足場に利用する訓練
- ④バーレルやのこぎりを使用して倒壊建物の屋根に穴を開ける訓練



## 葵区自治会連合会ブログ発信中!!

パソコンなら! 葵区自治会連合会 検索

携帯なら!

ブログURL [http://blogs.yahoo.co.jp/aoi\\_shizuokacity](http://blogs.yahoo.co.jp/aoi_shizuokacity)まだまた、素敵な葵区は  
こちらにあります(\*^\_^\*)

バーコードリーダーを利用して閲覧できます



## 葵区自治会連合会ブログ アクセス数10万件達成!!

地域の魅力発信や自治会活動への理解促進を目的に平成二十年九月からスタートした葵区自治会連合会ブログが、この度、アクセス数、10万件を達成しました。

最近では、地域の方からお寄せいただいた写真・記事を掲載することも増え、より地域に密着した情報が充実してきました。

毎日毎日更新していく、これまでに六〇〇を超える記事が掲載されています。最近では、地域の方からお寄せいただいた写動の魅力を知ついただき、地域の活性化に繋げていきたいと願っています。

紹介しています。

ブログでは、自治会活動やイベント、四季折々の風景、伝統行事など、写真を交えて紹介しています。

平日毎日更新していく、これまでに六〇〇を超える記事が掲載されています。

最近では、地域の方からお寄せいただいた写真・記事を掲載することも増え、より地域に密着した情報が充実してきました。

最近では、地域の方からお寄せいただいた写動の魅力を知ついただき、地域の活性化に繋げていきたいと願っています。

毎日毎日更新していく、これまでに六〇〇を超える記事が掲載されています。

最近では、地域の方からお寄せいただいた写真・記事を掲載することも増え、より地域に密着した情報が充実してきました。

最近では、地域の方からお寄せいただいた写動の魅力を知ついただき、地域の活性化に繋げていきたいと願っています。

毎日毎

**登呂六エコモデル地区**

南都学区 登呂六丁目町内会  
環境部長 佐藤エイ子

9月22日のごみ置き場の様子 1月8日ごみ減量活動後の様子

**地域の抱える課題や問題の解決を目指し、活動事例と講演に学ぶ**

㈱地域まちづくり研究所 伊藤光造先生を講師に招き、研修会を開催しました。当日は、自治会長・町内会長約60人が参加し、講師の話に熱心に耳を傾けました。「きずな」とは、「抽象的概念的な言葉ではなく、あいさつするとか町内で一緒に活動するなど、人と人の関係を作り出し、維持するための意識付けの言葉」である。自治会等の地元住民が主体となって、地区内の他の団体、NPO、あるいは行政との連携を図り、活動を継続し発展させていくことが「暮らしの活性化につながるなどの話があり、これに関連する多くの事例が紹介されました。最後に、大切なことは地域をよく知つて愛着を持つことと、「地域の暮らしを支える仕組み」をちゃんと整えることであると話しました。

## 地域のきずなを深めよう

**情報共有による自治会運営**

東源台学区 中吉田自治会  
自治会長 増井英明

新旧の住民が混在する中吉田自治会は、以前は隣組の世帯が点在していて情報が行き来していませんでした。そんな折、独居老人の孤独死が連続して発生しました。これをきっかけに解決を図ろうと、3年かかつて現在の隣組の編成をすることができました。さらに、組長ファイルを利用して、必要な情報を隣組単位で共有しています。また、バブル崩壊後企業から賃貸料が激減し、運営に支障が出てきたため、自治会費の増額に向けて地域の関係団体と話し合いを重ね、解決できました。このように、こまめに連絡調整することで、活動計画も共有可能で、自治会運営をスムーズに行うことができ

組長ファイル  
各組毎用意、全ての情報を1冊にまとめておく  
個人情報を検索しやすいように  
一件ごとにファイル

**まちづくり応援隊「汐風クラブ」**

長田南用宗町内会  
町内会長 前田直男

伝統ある用宗町内会の活動を応援するために「汐風クラブ」を設立しました。古くは持ち舟と呼ばれ、自然と歴史に恵まれたまちで、日本の交通の大動脈が集中しています。

近年、ベッドタウン化が進み、さらに少子高齢化の中で商店の衰退などまちの活性低下が顕在化していますが、何とかしていきたいと考えています。

「汐風クラブ」が、住みよいまちづくりを支える中心的ボランティアクラブとしてまちづくり成功のキーポイントになるのではないかと思います。

**近頃、見かけませんか？こんなのはぼり旗**  
あいさつから、近くに住む人の顔が見えてきます。  
会話が、人と人のきずなを深めます。



**顔見知り**  
●いつも顔を会わせるけど…  
●あいさつは、気恥ずかしい…  
●勇気を出して会話を始めみて

**友人**  
●おはよういいお天気ですね。  
●元気?どうしてる?  
●お加減はいかがですか?

**仲間**  
●それ、お好きなんですか?  
●スポーツが好きなの。メンバーに入らない?  
●ボランティア私にできかしら?  
ぜひ、今度ご一緒しませんか?

地域住民の生活の向上を目指して活動しているのが自治会です。自治会活動は、役員など限られた人だけではなく、そこに住む住民がみんなで自主防災・自主防犯・交通安全活動を通じて住みよい地域にするものです。自治会加入率の低下が気になりますが、全住民の自覚と結束なしには安心安全なまちづくりは成し得ません。それぞれの人が地域に積極的に溶け込んでいくことで、お互いの「きずな」を強くし、私たちが求める安心安全な明るい地域が築かれます。行政とも協力して、多くの人に参加してもらえるよう魅力ある地域活動を提案していきたいと思います。



明るい地域を目指して

静岡市自治会連合会副会長  
駿河区自治会連合会会長

芦澤庄司

**みんな de**

**不法投棄は困り物。(ーーメ)**

**おそうじ no 日**

**地域のみなさん**  
大勢の方の協力でピッカヒ力になりました。お疲れ様でした!!

駿河区で、声かけやわいせつ事件が多発!!

東源台、東豊田、大谷各小学校を重点地区に指定、はぼり旗や看板を設置しました。

各自治会連合会は、南警察署・南防犯協会と協力して地域で被害防止を進めます。「明るく人通りの多い道を選ぶ、危険を感じたら大声を出す、逃げ切る体力を身につける。」などご家庭でも話あって下さいね。

するが防犯ネット配信中  
●駿河区内で発生した事件の情報や、皆さんへのお知らせなどをメールで配信します。  
●登録は無料ですが、通信費はご利用者の負担となります。

QRコードを、ケータイで読み取って下さい。  
QRコード読み取り機能がない方はQRコードの読み取る方法をお読みの方はこちらをクリックして下さい。  
Imptuv@oco2008.jp  
(スマートフォン用)

静岡南警察署 Tel. 288-0110 静岡南防犯会 Tel. 287-0079



